

T IT食農だより

発行元：豊橋技術科学大学 先端農業・バイオリサーチセンター

住所：〒441-8580 愛知県豊橋市天伯町雲雀ヶ丘1-1

TEL:0532-44-6655 E-mail:support@recab.tut.ac.jp

2026年7月31日

No.104

植物工場マネージャー・IT食農先導士プログラム開講

令和8年6月6日(土)最先端植物工場マネージャー育成プログラム14期生、IT食農先導養成プログラム（最先端土地利用型IT農業コース）10期生がスタートしました。

開講式では、来賓として連携自治体、企業担当者が列席し、高山弘太郎先端農業・バイオリサーチセンター長、来賓の挨拶などと続き、受講生の自己紹介がありました。それぞれの受講動機や目標などに、来賓の方々、主席者が興味深く耳を傾けていました。

昨年度から両プログラムを同時に受講しやすいよう募集要項を改訂し、植物工場マネージャー8名、IT食農先導士5名のうち、3名が同時受講をします。様々な背景をもつ受講生の皆さんには、お互いに交流を深め、約9か月のプログラムで充実した時間を過ごせるよう、スタッフ一同サポートしてまいります。



集合写真

「AGTS農業展 in 愛知」にて高山センター長が講演を行いました

令和8年6月24日(水)、愛知国際展示場（Aichi Sky Expo）にて開催された東海地域最大級の農業・畜産・スマート農業の展示会「AGTS農業展 in 愛知」（主催：AGTS農業展実行委員会）において、当センターの高山センター長がセミナー講師として登壇いたしました。

本展示会は約170社が出展し、人手不足や高温対策、省人化といった農業界の課題に応える先端技術が一堂に会する一大イベントです。全25セッション用意されたセミナーの中でも、高山センター長の講演には多くの関心が寄せられました。

本講演では、気候変動や近年の猛暑・環境変化に対応し、年間を通じた安定した農業生産（周年生産）を実現するための「植物生体情報活用型高度環境制御」について解説が行われました。



湖西市立白須賀中学校にて出前授業を実施しました

令和8年6月26日（木）、湖西市立白須賀中学校において、当センターによる出前授業を開催いたしました。

当日は、高山弘太郎センター長（豊橋技術科学大学 大学院工学研究科 教授）および磯山准教授が講師として赴き、中学生の皆さんに向けて講義を行いました。

講義テーマは「『未来のカタチ×農業』—植物生育診断のための新しい技術— 光合成を目で見る」。当センターが推進する「IT×農業」の最先端技術や、光合成を可視化して植物の健康状態を診断する仕組みについて、分かりやすく解説いたしました。生徒の皆さんは興味津々な様子で耳を傾け、未来の農業技術に対する関心の高さが伺える有意義な時間となりました。

当センターでは、今後も地域社会との連携を深め、次世代を担う子どもたちへ「食と農の未来」を伝える活動に積極的に取り組んでまいります。



白須賀中学出前授業

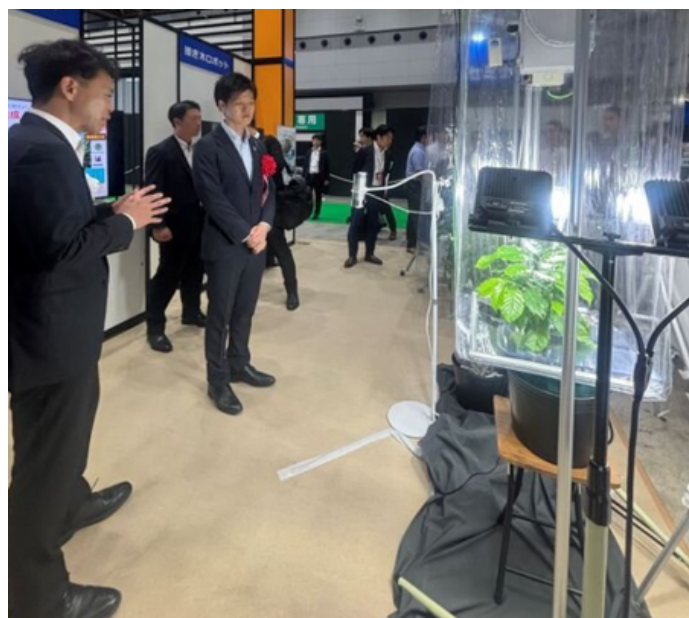
GPEC2026に高山センター長が参加されました

施設園芸・植物工場展(GPEC)が令和8年7月15～17日まで東京ビッグサイトで開催され、高山センター長、磯山准教授が参加されました。

本イベントは施設園芸と植物工場を専門に扱う国内唯一の展示会であり、3日間で延べ約45,000名が来場しました。

東三河圏外の多くの生産者やメーカーの皆様からも興味深い取り組みと貴重なご意見をいただき、15日には高山教授が鈴木農林水産大臣に対し、スピーキングプラントアプローチや光合成計測システムについて説明を行いました。また、根本農林水産副大臣にもブースをご訪問いただきました。

本学および本拠点は、今後も豊橋市をはじめとする地方自治体や産業界とのパートナーシップを一層強化し、大学の知見を地域社会の活性化や新産業の創出へと繋げるべく、社会実装を見据えた研究開発を推進してまいります。



鈴木農林水産大臣に説明をする高山センター長